

社会福祉法人巣立ち会 退院促進支援事業

あなたも地域で生活してみませんか？

「一人暮らしには不安があるな・・・」
「相談できるところが欲しいな・・・」
「話せる仲間がいるといいな・・・」



そんなときには、**巣立ち会**にご相談ください！！

巣立ち会の理念

- ・ 地域で安心して生きがいをもって生活できる
- ・ 自尊心をもって生きる
- ・ 助け合える仲間がいる

具体的な目標

- 長期入院者の退院促進
- 住居の提供と維持
- 働く場の確保と継続支援
- 心身の健康の維持・向上の支援（病状管理）

退院促進の流れ

アウトリーチ
(出張活動)

退院促進事業における重要なプロセスとして、当会では外への働きかけを積極的に行っております。
主に行っている活動には、出張講演・啓発活動・利用対象者面接などがあります。(詳しくは次頁)

↓
インテーク
(初回面接)

↓
退院をご希望される方とお話しし、退院に向けてのご本人のお気持ちを伺いながら、具体的な計画や支援方法を相談致します。

↓
退院訓練

↓
退院に向けての訓練として、当会の通所施設に通っていただきます。
退院して地域生活を送ることを目標に、概ね3ヶ月を目安として通所し、その間に起こりうる様々な不安や問題等について、共に解決していきます。

↓
住居支援

↓
通所も安定し、より具体的に退院の予定が出てきた際には、当会で住居をお探しいたします。

↓
退院準備

↓
退院と住居が決まった方には、その準備として様々な支援を行います。
関係機関との調整や、地域生活に向けて必要と思われる手続きなどのお手伝いも致します。

↓
アフターケア
(退院後支援)

↓
地域での生活の中での不安、困ったことなどは、当会職員がいつでもご相談に乗ります。また必要な時には、お宅を訪問したり、通院に付き添ったり等も致します。
どこでも、いつでも相談できる体制を整えております。

アウトリーチ(出張活動)って？

当会の支援活動をより多くの方に知って頂き、そのサービスを利用して頂く為に、私たちは積極的に外部に出かけて行きます。

出張講演、啓発活動、病院での利用対象者面接などがその例です。

<出張講演>

退院を経て、現在地域生活をしている巣立ち会のメンバーおよびスタッフが病院の病棟に出向き、入院患者さんと病棟の職員さんに対して自己の体験談や具体的な情報についてお話しします。

出張講演では和やかな雰囲気の中で、メンバーと患者さんとの活発な質疑応答やディスカッションが交わされます。メンバーの体験談では、かつて入院していた頃に抱いていた退院への不安やためらい、退院への意欲を持つようになった経緯、退院訓練の様子、地域生活を始めた当初の苦労や喜び、現在の生活など、これまでの体験を振り返っての思いなどが語られます。客観的な情報だけでは伝えることのできない当事者の体験が生き生きと伝えられることで、入院されている患者さんにご自分と重ね合わせて、退院後の生活をより具体的にイメージすることができます。

<啓発活動>

病院と退院促進の理念や目標を共有し、事業への理解と協力を得るために、当会職員の訪問による事業説明および協力依頼を積極的におこなっております。この活動では、病院内に一人、また一人と退院促進の支持者を増やしていくと共に、組織内のあらゆる方々に退院促進支援事業の周知と理解を得ることを目指しています。

具体的には、院長との個別面談、看護師やケースワーカー、OT に対するプレゼンテーション、等を行っております。

<利用対象者面接>

退院の意思のある患者さんに対し、必要に応じて当会職員が病院に赴き、個別の面接を行っております。これまでの生活や病状、そして退院後の地域生活への希望などをお聞きしながら、共に退院に向けての具体的な計画

インテーク(初回面接)って？

まずは病院職員の方よりご連絡を頂き、そして対象者の方、病院職員の方と当会職員で今後の具体的な計画や支援方法について相談を致します。

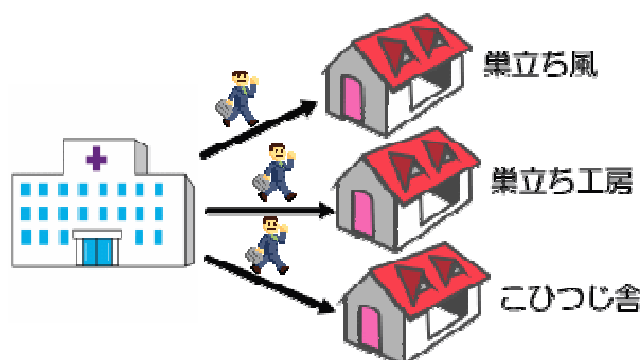
退院へのお気持ちがある患者さんには、今までの生活を振り返って頂き、これからどう生きたいか、夢や希望などを共に確認致します。そしてそのご希望に対して、私たちがどんなお手伝いができるのかを提示し、お互いの同意の元に契約を致します。

退院訓練って？

面接を経て、退院促進事業の対象となられた方には、地域への第1歩として病院から当会の通所施設（巣立ち工房・巣立ち風・こひつじ舎）のいずれかに通って頂きます。通所先も通所開始日も、ご本人のご希望で決めて頂けます。また通所日数、時間などについてもご相談に応じます。

病院の敷地から出て、電車とバスなどの交通機関を利用して作業所へ、不安の多い、けれども新しい生活の始まりです。戸惑いや不安は当会メンバーや職員と共に解決していきながら、地域で生活する為の心と身体の準備をします。

安定して通所し、そこで仲間を得ることで、自立生活への自信をつけて頂きます。



住居支援って？

通所も安定し、具体的に退院の予定が出てくると住居探しに入ります。

ご本人、ご家族、病院関係者の方々と相談しながら、場所や入居時期等を考慮し、その方に合った住まいを探していきます。また、援護寮のショートステイを利用した外泊訓練などもはじめて頂き、退院への準備を始めます。

時にはお部屋の空がなく時間がかかることもあります。当会職員が根気よく住居探しにあたります。



